

**外あそびのコーナー**； 9月に入り、園庭の真ん中ではかけっこやリレー、玉入れといった「ふれあい広場ごっこ」が盛り上がりました。特にかけっこでは当初は先生がやっていた、スタートの合図やゴールテープを持つ事も子どもたちのほうから「やってみたい!」という声があり、子どもたち同士で先生役を楽しむ姿が見られました。10月には年長児を中心にリレーが始まりました。年長児が年中少児をリードしながら走る順番やリレーのチームを決めたり、速く走るコツも教えてあげていました。こうしてふれあい広場ごっこを通し、子どもたち同士で話し合ったり、相談をすることが上手になっていき、その経験が今、転がしドッチボールに活かされています。1学期はボールの取り合いなどで揉める事も多くありましたが今では子どもたち同士でルールを確認したり教え合いながらゲームを進めることができるようになりました。今後もルールのある集団遊びを通して俊敏性や社会性、思いやりの心が育っていかれたらと思います。

また年長児の「できたよーと」をきっかけに泥団子作りも盛り上がりつつあります。ぴかぴかの泥団子を目指し連日頑張る姿や、「先生こんな形はどうか？」と四角など丸以外の形に挑戦している子もいます。どんな素敵な泥団子ができるのか子どもたちとワクワクしながら、引き続き見守りたいと思います。今後はお隣の小学校の持久走に刺激をもらいながら園庭の真ん中でかけっこマラソンをし、寒さに負けない身体作りを楽しんでいきたいです。



**ちゅうりっぷ組 (0才～1才児)**；ふれあいひろば後もずっと「よ～い、どん!」やダンスが大好きで腕をフリフリかけっこしたり、表現コーナーで音楽が聞こえてくるとおしりフリフリ踊っています♪その姿に大きい子たちは「カワイイね～♥」「ガンバレ～♥」と応援してくれています。ハロウィンパーティーではお家で用意してもらった衣装を喜んで着て「ハロウィン・チャチャチャ♪」のダンスを楽しく踊り参加しました。

0才児は自分の靴を靴箱から出して来て、園庭散策に意欲満々の毎日です。室内ではベビーチェアでなく1才児と同じ椅子にチョコと座って、おやつやランチを食べるようになり、コップで上手に飲む姿が見られます。

1才児は「〇〇ちゃんおはよ～」と友だちの名前を呼んだり、りんご探りをして「ちっちゃいね」「いっぱいだね」などのやりとりも聞かれ友だちへの関心もできています。自己主張する姿や時にはおもちゃの取り合いの場面も見られますが、「かして」「ちょうだい」「じゅんばん」などの言葉を掛けています。楽しく遊ぶことをいっぱい経験する中で言葉を身につけていく子どもたちです。これから秋の自然にたくさん触れられるようにこすもす組や大きい子と散歩に出かけたり、体を動かして遊び、寒さに負けない体づくりをしていきたいですね。手をしっかりつないで歩くの上手になっている毎日です。

**ちゅうりっぷ組・・・ちゅうりっぷ組テラスから鳥たちが園庭でエサをついばむ姿を見て子どもたちみんなが人差し指を口にあてて「しっっ」**その姿に保育者も一緒に「シっっ」と見入ってしまいました。(笑)

・本堂前のイチョウの落ち葉を両手いっぱいつかんで「いち、に～、さ～ん」舞い上がる葉っぱに「シャワー!」「シャワー!」と大喜びでした。

色々大きい子たちの姿からまねて楽しんでいるようです。

**こすもす組 (2才児)**；ふれあいひろばを経験した子どもたち・・・たくさんの応援の中、大好きな家族の方とダンスやかけっこをしたことをきっかけに、それまでは保育者の手を握って走っていた子も自分の名前を言い、ゴールに向かって一人で走ることができるようになりました！一つ一つの体験が子どもたちにとって大きな自信となっています。たくさん褒め認め、これからも子どもたちの自信につなげていきたいです。

秋の気配が漂い始めると、園庭ではどんぐりやりんご、赤や黄色の落ち葉を集めては「見て見て～!!」と自慢げに見せてくれたり、あけび、ざくろ、りんごを味わうことで秋を見るだけでなく、体の中からも感じた子どもたちです。これからも自然の恵みに感謝をして、いろいろな物を味わっていききたいと思います。

また、友だちと手をつないで歩くことも上手になり公園までちゅうりっぷ組さんと一緒に散歩にでかけました。散歩の途中、柿やみかん、色づいた葉をうれしそうに見つめたり、落ち葉を踏み「カサカサ音がする～!!」「いい音がするね♥」とたくさんの発見がありました。そして、ちゅうりっぷ組さんが転ばないように優しく手をつないであげるこすもす組さんの姿も見られ、頼もしく感じました「お友だちと一緒にだと楽しいね♥」を少しずつ味わっていかれたらと思っています。

たくさん体を動かし寒さに負けない体力作りをすると共に、薄着を心掛けていきましょう♡

**こすもす組・・・ランチルームで食事していると・・・**

「なんでお兄さんたちはエプロンしてないの?」とこすもすぐみの子どもたち。ランチルームでの食事を通して大きい子がエプロンをせずに上手に食事していることに気が付いたのです!!「なんでだろうね?」「お兄さんこぼさないじゃない?」など子どもたちは真剣に考えていました!何日か経ち・・・「私もお兄さんみたいに上手に食べる!!」「上手になったらエプロンしない♥」などと大きい子への憧れを抱き始めているこすもすさん。

私たちが子どもたちから憧れられる存在となれるように努力していきたいですね♡一緒に頑張りましょう♡これからも異年齢での関わりを大切にすごしていきたいです。



ランチルームでは・・・「自分の食べられる量を考えて副菜を盛り付ける」ことのみでなく、「片付けコーナー」を用意し、食器や箸などの写真により置く場所を掲示し、迷うことなく子どもたち自ら片付けられるように工夫をしています。

また、季節の雰囲気を出し、ハロウィンパーティーにはライトを消して、オレンジ色のキャンドルの灯りの下でランチを食べました。いつもと違う雰囲気の中で静かに食べる子ども達です。これからも食を満たすだけではなく「もりのレストラン」での雰囲気を感じたい、美味しく食べるマナーも身に付けてほしいと思っています。

